



地域でおこなう 多職種事例検討会 報告

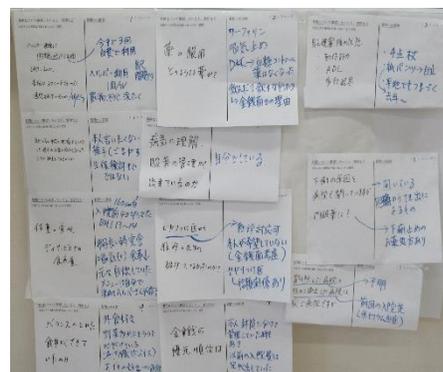
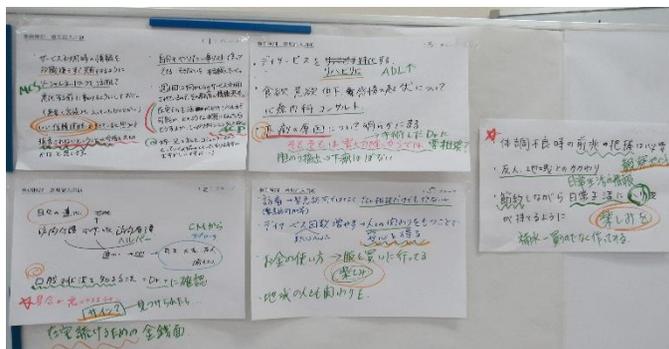
2023.2.22 (水)
14時-16時
姫路市立高岡公民会

『食欲不振から脱水、寝たきりとなり、 受診が難しい 独居 高齢者』

2年ぶりの会場開催となった今回は、アスカア居宅介護支援事業所 介護支援専門員 小野晴美様に事例発表をしていただきました。18名の方々がご参加くださり、3~4人のグループに分かれ、事例の検討をおこないました。



様々な課題がある中、本人の意思に寄り添いつつ、早期受診、入院を繰り返さないためのかわり方について、それぞれの職種の目線から意見を出し合いました。



アンケートより※一部抜粋

- ▶ いろんな職種の人が情報共有できれば、より早く気づきができると思う
- ▶ 他の職種の方の考え方を聞くことができ、職種によって何に重きを置くかが違うということが分かった
- ▶ 医師の具体的に教えていただいた胃切除の説明はとても分かり易い説明だった
- ▶ 病院にかかりたくない、薬局に行きたくない方はいると思うのでそういう気持ちに寄り添える関わりが出来れば良いと思った
- ▶ 症状には原因があると思うので、対処法だけでなく、それと同時に根本的な解決を導けたらと思う
- ▶ 利用者様に寄り添い、その方が安心して過ごせる方法を親身になって考えて下さる素敵なCMさんだと思った

検討した意見の一部

- ▶ 現在の信頼関係の継続、“拒否されない”ということが今後大事
- ▶ 多職種間で常に情報共有し、悪化する前に動ける体制を整えておく
- ▶ 今後、どのような状態になったらどうするか、未来像のプランニングしておく
- ▶ 胆のう摘出による下痢の可能性は低く、下痢の原因を明らかにした方がよい(投薬内容も変更の可能性あり)
- ▶ 節約しながらも、生活にハリをもってもらう
- ▶ 地域の人との関わりを増やす(ふれあい給食、行事など)

多職種と一緒に考えたい事例はありませんか？

- ・現在進行形の事例で、今後の支援に困っている
- ・ケースの振り返りをして、多職種の意見を聞いてみたい
- ・とても良いケースだったので、多職種で共有して意見交換したい

まずはお気軽にセンターまで
ご連絡ください!
姫路市在宅医療・介護連携
支援センター
TEL:079-295-3330
FAX:079-295-3351
Email:
med-care@himeji-med.or.jp

